



TITLE:

法令

AUTHOR(S):

---

CITATION:

法令. 經濟論叢 1926, 23(3): 517-522

ISSUE DATE:

1926-09-01

URL:

<https://doi.org/10.14989/128439>

RIGHT:

# 京都市帝國大學經濟學會 經濟論叢

第 三 號 第 二 十 三 卷

大正五年九月一日發行

## 論 叢

消費税に於ける砂糖税の地位 教授 法學博士 神戸 正雄  
徳川幕府の財政について 教授 經濟學博士 本庄 榮治郎  
酒税の轉嫁を論ず 助教授 法學士 汐見 三郎

## 時 論

英國炭坑國有問題 教授 法學博士 河田 嗣郎  
輸出信用保險制度創定の提案 教授 經濟學博士 小島 昌太郎

## 說 苑

農奴解放後<sup>に於ける</sup>露西亞の土地問題 經濟學士 吉川 秀造

## 雜 錄

英吉利の商工立國政策 助教授 經濟學士 八木 芳之助  
造船船工場に於ける公傷率 彦根高等商業學校 教授 經濟學士 岡崎 文規  
獨逸の勞働者銀行 教授 經濟學士 楠見 一正  
失業と物價の變動 經濟學士 菊田 太郎

## 法 令

林業共同施設獎勵規則・自作農創設維持補助規則・乳肉卵共同處理獎勵規則

# 法令

## 林業共同施設獎勵規則

農林省令第十二號 (大正十五年五月二十六日)

第一條 農林大臣ハ林業共同施設ヲ獎勵スル爲本則ニ依リ毎年  
度豫算ノ範圍内ニ於テ獎勵金ヲ交付ス

第二條 獎勵金ハ左ニ掲クル府縣ノ補助金及費用ニ對シ府縣ニ  
之ヲ交付ス

一 森林組合ノ林産物搬出ノ用ニ供スル林道、索道及貯木場

ノ新設、増設又ハ改設ニ要スル費用ニ對スル補助金

二 産業組合、市町村若ハ之ニ準スヘキ者又ハ森林組合ノ木

炭生産者ノ爲ニ施設スル木炭倉庫及木炭検査ニ付同業組

合又ハ其ノ聯合會ノ木炭生産者ノ爲ニ施設スル木炭倉庫

ノ新築、増築又ハ改築ニ要スル費用ニ對スル補助金

三 前二號ノ事業ノ爲ニ要スル府縣職員ノ旅費

第三條 獎勵金ハ左ノ標準ニ依リ之ヲ交付ス但シ第一號ノ場合

ニ在リテハ獎勵金ノ二分ノ一以上ヲ府縣ニ於テ負擔スル場合

ニ限ル

一 前條第一號及第二號ノ場合ニ在リテハ其ノ經費ノ六分ノ

一以內

二 前條第三號ノ場合ニ在リテハ其ノ經費ノ二分ノ一以內

第四條 獎勵金ノ交付ヲ受ケムトスル府縣ハ申請書ニ左ノ書類

法 令

ヲ添ヘ前年度一月三十一日迄ニ之ヲ農林大臣ニ提出スヘシ  
一 第二條第一號ノ場合ニ在リテハ補助金豫算書及様式第一  
號ニ依ル補助豫定書

二 第二條第二號ノ場合ニ在リテハ補助金豫算書及様式第二  
號ニ依ル補助豫定書

三 第二條第三號ノ場合ニ在リテハ旅費豫算書

第五條 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル府縣第二條各號ノ獎勵金ヲ彼

此流用セムトスルトキハ農林大臣ノ認可ヲ受クヘシ補助豫定

書ニ記載シタル工事施行ノ箇所又ハ工種ヲ變更セムトスルト

キ亦同シ

第六條 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル府縣ハ左ノ書類及様式第五號

ニ依ル決算表ヲ翌年度七月三十一日迄ニ農林大臣ニ提出スヘシ

一 第二條第一號ノ場合ニ在リテハ様式第三號ニ依ル補助成

績表

二 第二條第二號ノ場合ニ在リテハ様式第四號ニ依ル補助成

績表

第七條 府縣其ノ交付ヲ受ケタル獎勵金ノ全部ヲ當該年度内ニ

支出スルコト能ハサルトキハ其ノ殘額ヲ當該年度後ニ於テ行

フ同一ノ事業ニ對シ支出スル義務アルモノトス但シ支出スヘ

キ見込ナキトキハ其ノ旨ヲ決算表ニ附記スヘシ此ノ場合ニ於

テハ農林大臣ハ其ノ金額ノ還付ヲ命メルコトアルヘシ

前項ノ場合ニ於テ金額ノミヲ繰越使用セムトスルトキハ第四

條各號ノ書類ヲ當該年度四月三十日迄ニ提出シ農林大臣ノ認

可ヲ受クヘシ

第八條 府縣ニ於テ交付シタル補助金ノ全部又ハ一部ノ還付アリタルトキハ其ノ金額中獎勵金ニ相當スル金額ハ其ノ還付アリタル年度ニ於テ行フ同一ノ事業ニ對シ之ヲ支出スヘキ義務アルモノトス

府縣ニ於テ前項ノ金額ヲ支出セムトスルトキハ第四條各號ノ書類ヲ提出シ農林大臣ノ認可ヲ受ケヘシ

第一項ノ金額ニシテ其ノ還付アリタル年度ニ於テ支出スルコト能ハサルモノハ之ヲ前條ノ殘額ト看做ス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第四條中前年度一月三十一日迄トアルハ大正十五年度ニ限リ大正十五年八月三十一日迄トス

(樣式省略)

自作農創設維持補助規則

農林省令第十號 (大正十五年五月二十二日)

第一條 農林大臣ハ自作田畑ノ創設又ハ維持ヲ行フ爲左ニ掲クル資金ヲ借入レ其ノ貸付ヲ行フ道府縣ニ對シ本則ニ依リ毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ補助金ヲ交付ス但シ特別ノ事情アル場合ニ於テハ市町村、產業組合及之ニ準スヘキ者ニ對シ之ヲ交付スルコトアルヘシ

一 簡易生命保險積立金

二 償還方法、貸付利率其ノ他貸付條件カ前號ノ資金ニ類似スル資金ニシテ農林大臣ノ適當ト認ムルモノ

第二條 補助金ノ交付ヲ受ケタル者ハ前條ノ資金ノ貸付ヲ受ケ

左ノ事項ヲ行フ者ノ負擔ヲ輕減スル爲之ヲ使用スルコトヲ要ス

一 自作田畑ト爲スヘキ土地ノ購入

二 農林大臣ニ於テ適當ト認ムル自作田畑ノ維持(自作田畑トシテ土地ヲ購入シタルニ因リ生シタル其ノ土地ノ抵當債務ノ借替)

第三條 補助金ノ交付ヲ受ケムトスル者ハ申請書ニ左ノ書類ヲ添附シ二月末日迄之ヲ農林大臣ニ提出スヘシ

一 事業計畫書

二 事業ニ關スル收支豫算書

三 貸付ニ關スル規程

四 樣式第一號ニ依ル借入調査

五 地方自治團體ニ在リテハ起債決議書及組合規約アルモノハ其ノ規約ノ附本、產業組合及產業組合聯合會ニ在リテハ定款、借入額最高限度決議書ノ附本、最近年度事業報告書、財産目錄及貸借對照表

起債ニ關シ監督官廳ノ許可ヲ要スルモノニ在リテハ許可書ノ附本ヲ添附スヘシ但シ許可申請中ノモノニ在リテハ許可セラレタルトキ之ヲ農林大臣ニ提出スヘシ

第四條 補助金交付ノ申請ヲ爲シタル者前條第一項第一號乃至

第四號ノ書類ニ記載シタル事項及第五號ノ書類ニ記載シタル事項中事業施行ニ關スルモノヲ變更シタルトキハ其ノ旨農林大臣ニ届出ツヘシ

第五條 補助金ノ交付ヲ受ケタル者前條ノ事項ヲ變更セムトス

ルトキハ農林大臣ノ認可ヲ受クヘシ但シ輕微ナル事項ヲ變更セムトスル場合ハ此ノ限ニ在ラス

前項但書ノ場合ニ於テハ其ノ變更シタル事項ヲ農林大臣ニ報告スヘシ

第六條 補助金ノ交付ヲ受ケタル者自作田畑トシテ土地ヲ購入

シ又ハ維持セムトスル者ニ對シ第一條ノ資金ノ貸付ヲ行フ場合ニ於テハ左ノ各號ニ依ルコトヲ要ス

一 借受人ハ現ニ耕作ニ從事シ自作田畑ノ經營ヲ持續シ得ル見込アル者ナルコト

二 借受人ハ購入セムトスル土地力小作地ナル場合ニ於テハ其ノ土地ノ小作人ナルコト但シ購入ニ付其ノ土地ノ小作人ノ同意ヲ得タル者ナルトキハ此ノ限ニ在ラス

三 購入セムトスル土地ノ購入價格ハ借受人自作田畑トシテ其ノ土地ノ經營ヲ持續シ得ル爲附録ニ定ムル算式ニ依ル標準價格及當該地方ノ土地ノ普通價格ヲ超エサルモノナルコト

四 小作權賣買ノ慣行アル地方ニ於テ土地ノ購入ニ際シ其ノ土地ノ小作權ヲ併セ購入スル場合ニ於テハ土地ノ購入價格ニ小作權ノ購入價格ヲ加算シタルモノカ前號ノ標準價格及普通價格ヲ超エサルモノナルコト

五 維持セムトスル土地ノ抵當債務額ハ第三號ノ標準價格及普通價格ヲ超エス其ノ購入價格ハ購入當時ニ於ケル第三號ノ標準價格ヲ超エサルモノナルコト

法 令

六 購入シ又ハ維持セムトスル土地ハ其ノ上ニ自作ノ障礙ト爲ルヘキ權利存在セサルモノナルコト購入セムトスル土地ノ上ニ存在スル抵當權ニ付亦同シ

七 購入シ又ハ維持セムトスル土地ノ價額ハ四千圓ヲ超エサルモノナルコト但シ現ニ田畑ヲ所有スル者ニ對スル貸付ニ在リテハ其ノ田畑(維持セムトスル田畑ヲ除ク)ノ價額ト購入シ又ハ維持セムトスル土地ノ價額トノ合計額四千圓ヲ超エサルモノナルコトヲ要ス

八 貸付金額ハ四千圓以內トシ土地ノ購入價額又ハ土地抵當債務額ノ全額トスルコト但シ金額未滿ノ貸付ヲ受ケムトスル者ニ對スル貸付金額ハ其ノ要求額トス

九 貸付利率ハ年三分五厘以下、据置期間ハ一年以內トシ償還期間ハ農林大臣ノ適當ト認ムル場合ヲ除クノ外二十四年ヲ下ラサルコト

十 貸付ハ年賦償還又ハ半年賦償還ノ方法ニ依リ元金ト利息トヲ併セ計算シ每期同一ノ金額ヲ償還セシムルコト

十一 借受人前號ニ依ル償還金額ノ外未償還金額ヲ償還セムトスルトキハ之ヲ認ムルコト

十二 購入シ又ハ維持シタル土地ノ收穫高不可抗力ニ因リ著シク減少シ又ハ皆無トナリタルトキハ借受人ノ事情ニ應ジ償還方法ヲ適當ニ變更スルコト

十三 購入シ又ハ維持シタル土地ノ全部ノ上ニ貸付金ノ擔保トシテ第一抵當權ヲ設定セシムルコト

十四 借受人ハ償還ヲ了リタルトキト雖貸付ノ際決定セラレ

タル償還期間内及第十二號ニ依リ變更セラレタル償還期間内ハ貸付者ノ承認ヲ得ルニ非サレハ自作ヲ爲サス又ハ第十三號ノ抵當權ヲ除クノ外其ノ土地ノ上ニ抵當權ヲ設定セシメサルコト

十五 借受人ハ前號ノ期間内其ノ土地ヲ譲渡スコトヲ得サルモノトスルコト但シ貸付者ノ定ムル制限ニ從ヒ其ノ土地ヲ貸付者ニ又ハ貸付者ヲ經テ之ヲ第三者ニ譲渡ス場合ハ此ノ限ニ在ラス

十六 前號ノ規定ニ依リ貸付者ヲ經テ土地ヲ第三者ニ譲渡ス場合ニ於テハ其ノ讓受人ハ第一號ノ資格ヲ具備シ且田畑ヲ所有セス又ハ第七號但書ニ該當スル者ニシテ借受人ノ債務ヲ引受クルモノナルコト

十七 前號ノ讓受人ナキ場合ニ於テ其ノ他ノ者ニ土地ヲ譲渡シタルトキハ譲渡ノ際借受人ヲシテ未償還金額ヲ返還セシムルコト

十八 借受人前數號ノ規定ニ違反シタルトキハ違約金ヲ徵收シ且貸付金ノ未償還金額ヲ一時ニ返還セシメ又ハ左ノ金額ヲ以テ土地ヲ先買シ得ルモノトスルコト

イ 購入價額ノ全額ニ相當スル金額ノ貸付ヲ爲シタル場合ニ於テハ償還ヲ受ケタル金額中元金ニ相當スル金額

ロ 購入價額ノ一部ニ相當スル金額ノ貸付ヲ爲シタル場合又ハ維持ノ爲貸付ヲ爲シタル場合ニ於テハ償還ヲ受ケタル金額中元金ニ相當スル金額ニ貸付當時ニ於

ケル其ノ土地ノ價額(購入ノ場合ニ在リテハ購入價額)ト貸付金額トノ差額ヲ加算シタル金額

第七條 補助金ノ交付ヲ受ケタル者其ノ借入レタル第一條ノ資金ヲ市町村、産業組合又ハ之ニ準スヘキ者ニ轉貸シ自作田畑ノ創設又ハ維持ヲ行ハシムル場合ニ於テハ其ノ轉借者ヲシテ前條各號ニ依リ貸付ヲ爲サシムルコトヲ要ス

第八條 補助金ノ交付ヲ受ケタル者及前條ノ轉借者ハ土地價格其ノ他重要ナル事項ノ評定ニ付農林大臣ノ適當ト認ムル機關ヲ設置シ調査審議セシムルコトヲ要ス

第九條 補助金ノ交付ヲ受ケタル者其ノ交付ヲ受ケタル日より三月以内ニ第六條ノ貸付ヲ了シ又ハ第七條ノ貸付ヲ了セシムルコトヲ要ス但シ農林大臣ノ認可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第十條 補助金ノ交付ヲ受ケタル者第六條ノ貸付ヲ了シ又ハ第七條ノ貸付ヲ了セシメタルトキハ遲滞ナク様式第二號ニ依リ貸付調書ヲ農林大臣ニ提出スヘシ

第十一條 補助金ノ交付ヲ受ケタル者ハ翌年度六月三十日迄ニ事業ニ關スル收支決算書及様式第三號ニ依リ事業報告書ヲ農林大臣ニ提出スヘシ

第十二條 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ農林大臣ハ補助金ノ全部若ハ一部ノ還付ヲ命シ又ハ補助金ノ交付ヲ停止スルコトアルヘシ

一 本則ノ規定ニ違反シタルトキ  
二 補助金交付ノ條件ニ違反シタルトキ

三 事業施行(第七條ノ轉借者ノ事業施行ヲ含ム)ノ方法不適

當ト認メタルトキ

第十三條 本則ニ依リ農林大臣ニ提出スヘキ書類ハ地方長官ヲ  
經山スヘシ

第十四條 本則ハ自作田畑ノ創設又ハ維持ヲ行フ者其ノ事業ニ  
附隨シテ第六條ノ資格ヲ有スル者ノ爲ニ必要ナル宅地ノ創設  
又ハ維持ヲ行フ場合ニ之ヲ準用ス但シ宅地トシテ購入シ又ハ  
維持セムトスル土地ノ面積ハ現ニ所有スル宅地(維持セムト  
スル宅地ヲ除ク)ノ面積ヲ併セ五畝以內トシ其ノ價額及貸付  
金額ハ五百圓ヲ超エルコトヲ得ス

#### 附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第三條中二月末日迄トアルハ大正十五年度ニ限り大正十五年六  
月二十日迄トス

#### 附錄

##### 第六條第二號ノ算式

小作料金額一地利及地租附加  
税又ハ之ニ準スルキ地方税  
適定價額 =  $\frac{\text{小作料金額} \times \text{地利及地租附加税}}{\text{適定價額}}$   
0.03227

#### 備考

一 小作料ハ平年作ニ於ケル實納小作料ニ依ルコト但シ小作  
料ノ定ナキ土地ニ在リテハ其ノ土地ニ類似スル土地ノ小  
作料ニ依ルコト  
小作料カ平年作ニ於ケル收穫高ノ五割五分以上ナル場合

#### 法 令

ニ於テハ其ノ五割五分ニ相當スル額ヲ以テ小作料ニ代フ  
ルコト

小作料カ平年作ニ於ケル收穫高ノ四割以下ナル場合ニ於  
テ農業經營費比較的多カラサルトキ其ノ他特殊ノ事由ナ  
キトキハ收穫高ノ四割迄ノ範圍ニ於テ適宜ノ程度ニ認定  
シタル額ヲ以テ小作料ニ代フルコトヲ得ルコト

二 小作料及收穫高ノ價額ニ換算スル場合ニ於テハ其ノ物ノ  
價格ハ當該地方ニ於ケル最近五年ノ平均價格ヲ用フルコ  
ト

三 小作權賣買ノ慣行アル地方ニ於テ土地ノ購入ニ際シ其ノ  
土地ノ小作權ヲ併セ購入スル場合ニ於テハ小作料ハ小作  
權ノ賃借料(又小作料)ヲ含ムモノヲ以テスルコト

(様式省略)

### 乳肉卵共同處理獎勵規則

農林省令第七號 (大正十五年五月七日)

第一條 農林大臣ハ牛乳、肉鵝及鶏卵ノ共同處理ヲ獎勵スル爲

本則ニ依リ毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ獎勵金ヲ交付ス

第二條 獎勵金ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テ其ノ設備

ヲ爲ス者ニ對シ其ノ費用ノ二分ノ一以內ヲ交付ス設備ノ改造  
又ハ擴張ニ付農林大臣特別ノ必要アリト認ムルトキ亦同シ

一 畜産組合、畜産組合聯合會、産業組合、産業組合聯合會

又ハ農林大臣ノ適當ト認ムル法人若ハ組合ニ於テ牛乳ノ  
搾取、検査、淨化、冷却、殺菌、貯藏、包裝又ハ輸送ニ

關スル設備ヲ爲ス場合

二 産業組合、畜産組合聯合會、農會、産業組合、産業組合聯合會又ハ農林大臣ノ適當ト認ムル法人若ハ組合ニ於テ

肉類ノ加工又ハ之ニ伴フ検査、貯藏、包装若ハ輸送ニ關スル設備ヲ爲ス場合

三 農會、産業組合、産業組合聯合會又ハ三十人以上ヲ以テ組織スル養鶏ニ關スル組合ニ於テ鶏卵ノ検査、選別、貯藏、包装又ハ輸送ニ關スル設備ヲ爲ス場合

第三條 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル者ハ申請書ニ左ノ事項ヲ記載シタル書類ヲ添ヘ二月末日迄ニ農林大臣ニ提出シ其ノ承認ヲ受クヘシ

一 事業計畫

二 設備要領

三 設備費

前項ノ書類ノ外農林大臣ハ必要ト認ムル書類ノ提出ヲ命スルコトアルヘシ

第一項各號ニ掲クル事項ニ重要ナル變更ヲ加ヘムトスルトキハ農林大臣ノ承認ヲ受クヘシ

第四條 獎勵金交付ノ承認ヲ受ケタル者設備ヲ了シタルトキハ獎勵金交付申請書ニ設備費ノ精算書ヲ添ヘ之ヲ農林大臣ニ提出スヘシ

第五條 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル者ハ其ノ交付ヲ受ケタル日より三年間毎年ノ事業成績ヲ翌年二月末日迄ニ農林大臣ニ報告スヘシ

第二十三卷 (第三號 一七二) 五二二

第六條 獎勵金ノ交付ヲ受ケテ爲シタル設備ハ其ノ交付ヲ受ケタル日より五年間農林大臣ノ認可ヲ受クルニ非サレハ之ヲ譲渡シ又ハ其ノ用途ヲ變更スルコトヲ得ス

第七條 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ農林大臣ハ獎勵金ノ全部又ハ一部ノ還付ヲ命スルコトアルヘシ

一 本則ノ規定ニ違反シタルトキ

二 獎勵金交付ノ條件ニ違反シタルトキ

三 事業施行ノ方法不適當ト認メタルトキ

第八條 本則ニ依リ農林大臣ニ提出スヘキ書類ハ地方長官ヲ經由スヘシ

附則

本令ハ公布ノ日より之ヲ施行ス

鶏卵共同處理獎勵規則ハ之ヲ廢止ス

鶏卵共同處理獎勵規則ニ依リ獎勵金ノ交付ヲ受ケタル者ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル

本令施行前鶏卵共同處理獎勵規則ニ依リ爲シタル申請ハ本則ニ依リ之ヲ爲シタルモノト看做ス

第三條中二月末日迄トアルハ第二條第一號及第二號ノ設備ニ對スル獎勵金ノ申請ニ付テハ大正十五年度ニ限り大正十五年六月三十日迄トス